野菜の生育状況及び価格見通し(令和2年3月)について

農林水産省は、東京都中央卸売市場に出荷される野菜の生育状況及び価格見通し(令和2年3月)について、主産地等から聞き取りを行いましたので、その結果を公表します。

だいこん(3月前半)、にんじん、はくさい、キャベツ、ねぎ、レタス(3月前半)、ばれいしょ、たまねぎが、お買い得の見込みです!!

2月に引き続き3月も、暖冬の影響等に伴い、例年と比べて野菜の生育が良好で豊作基調であるため、野菜が安値傾向となる見込みです。

野菜はビタミンやミネラル、食物繊維等が豊富に含まれており、毎日を健康で元気!に過ごすために欠かせない食材です。

野菜がお手頃価格となるこの機会に、皆さんもご自宅等で野菜をたっぷり使った料理をお楽しみください。

■ 「野菜を食べよう」プロジェクト

農林水産省では、野菜の消費拡大を推進するため、「野菜を食べよう」プロジェクトを実施しています。詳細は次のURLをご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/yasai/index.html

また、「cookpad 農林水産省のキッチン」でお得な野菜のレシピを紹介していますので、以下のリンクからご覧ください。

- ・ だいこんを使ったおすすめレシピ(外部リンク) (和風おろしポン酢ハンバーグ、大根とツナの柚子マヨ和え等)
- ・ にんじんを使ったおすすめレシピ(外部リンク) (人参ご飯でチーズおにぎり、人参たっぷりシンガポール鳥飯等)
- はくさいを使ったおすすめレシピ(外部リンク)(白菜のクルクルスープ煮、白菜とザーサイのあんかけ等)
- ・ キャベツを使ったおすすめレシピ(外部リンク)(キャベツたっぷり簡単カレー鍋、豚肉とキャベツのあんかけチャーハン等)
- ねぎを使ったおすすめレシピ(外部リンク)(ネギ農家の焼き白ネギマリネ、時短簡単!豪華ネギ鍋等)
- ・ レタスを使ったおすすめレシピ(外部リンク)(農家のレタスしゃぶしゃぶ、トマトとレタスのスーラー蒟蒻麺等)
- ばれいしょ(じゃがいも)使ったおすすめレシピ(外部リンク)(肉じゃがのトマト煮、郷土料理いももち等)
- ・ たまねぎを使ったおすすめレシピ(外部リンク) (すりおろし玉葱のカレースープ鍋、玉ねぎ豚チーズミルフィーユ煮等)

1. 概要

近年、天候不順により野菜の価格変動が大きくなっている中で、野菜の生育状況や価格の見通しを情報発信するため、平成23年より、主産地、卸売会社、中間事業者等から聞き取りを行い、その結果を農林水産省ホームページに掲載しています。

今般、令和2年3月の野菜の生育状況及び価格見通しの聞き取り結果を次のとおり公表します。 なお、聞き取りを行った14品目の野菜の生育状況は、東京都中央卸売市場外において流通するも のについても、同様の傾向です。

また、これまでの公表資料は、次のURLページで公開しております。

https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/yasai_zyukyu/

2.目的

この見通しは、直近の生育状況及び今後の生育と出荷の見通しから予測される、今後の価格見通 しを公表することで、産地の出荷判断と消費者の購買行動の最適化を促し、野菜の供給及び価格 の安定を図ることを目的としています。

このため、本見通しにおいて、安値水準で推移することが見込まれる品目については、産地は出荷数量の調整に努めるとともに、消費者は積極的な購入を行う等により消費の拡大に繋がることが望まれます。

また、高値水準で推移することが見込まれる品目については、産地は出荷数量の調整に努めるとともに、消費者においては一時的に安値品目の購入に切り替える等の行動に繋がることが望まれます。

野菜産地では、日頃から安定的な生産と供給に努めていますが、天候等の影響により出荷数量や 価格が不安定になることがありますので、最適な出荷判断と購買行動へのご理解とご協力をお願 いします。

3. 現在の生育状況

(総論)

品目	現在の生育状況
(だいこん及びにんじん)	・ だいこんは、生育期間が温暖な気候で推移し、適度な降雨もあったため、生育が前進傾向。また、肥大が進み、太物傾向。 ・ にんじんは、生育期間が温暖な気候で推移したため、肥大が進み、 太物傾向。また、一部産地では、生育が前進傾向。
葉茎菜類 (はくさい、キャベツ等)	・ はくさいは、一部で品質の低下が見られるものの、生育期間が温暖な気候で推移したため、生育が前進傾向。 ・ キャベツは、生育期間が温暖な気候で推移し、適度な降雨もあったため、生育が前進傾向。また、肥大が進み、大玉傾向。 ・ ほうれんそうは、平年並み。 ・ ねぎは、生育期間が温暖な気候で推移したため、生育が良好で、肥大が進み、太物傾向。 ・ レタスは、生育期間が温暖な気候で推移したため、生育が前進傾向。また、肥大が進み、大玉傾向。

果菜類 (きゅうり、なす等)	・ きゅうり及びなすは、平年並み。 ・ トマトは、平年並みだが、やや小玉傾向。 ・ ピーマンは、曇雨天による日照不足に伴い、一部で肥大が遅れてい る。
土物類	・ ばれいしょは、北海道において収穫が終了し、作柄良好で、大玉傾向。鹿児島県において、一部産地で生育不良が見られるものの、概ね生育は良好で、大玉傾向。
(ばれいしょ、さといも	・ さといもは、収穫が終了。作柄は平年並み。
及びたまねぎ)	・ たまねぎは、北海道において収穫が終了し、作柄良好。静岡県において、生育期間が温暖な気候で推移し、適度な降雨もあったため、肥大が進み、大玉傾向。

4.今後の生育、出荷及び価格見通し

(各論)

品目	主産地 ()書きは平 成31年 3月の入荷	今後の生育及び出荷見通し	(平年(直	見通し [近5か年)比)
	シェア		3月前半	3月後半
だいこん	神奈川(51%) 千葉(42%)	・ 出荷終盤の神奈川県において、暖冬の影響に伴い、生育が前進傾向であるため、例年より早い3月後半に出荷が終了する見込みだが、千葉県における後続作型も生育が前進傾向であるため、端境は生じない見込み。 ・主産地において、引き続き、暖冬の影響に伴い、肥大が進み、太物傾向となる見込みのため、3月前半の出荷数量は平年をやや上回り、価格は平年を下回る見込みだが、例年より早く神奈川県の出荷が終了し、出荷数量の微減が見込まれるため、3月後半の出荷数量、価格ともに平年並みに戻る見込み。	安値水準 で推移	平年並みに戻る
にんじん	徳島(46%) 千葉(40%)	・ 出荷終盤の千葉県において、生育が平年並みであり、後続産地の徳島県において、暖冬の影響に伴い、生育が前進傾向であるため、端境は生じない見込み。 ・ 主産地において、引き続き、暖冬の影響に伴い、肥大が進み、太物傾向となる見込みのため、3月の出荷数量は平年をやや上回り、価格は平年をやや下回る見込み。	安値水準 で推移	安値水準 で推移

はくさい	茨城(59%) 兵庫(27%)	・ 主産地において、暖冬の影響に伴い、生育が前進しているものの、一部で品質の低下が見られるため、3月の出荷数量は平年並みで推移する見込みだが、暖冬による需要減退の影響から、3月の価格は平年を下回る見込み。	安値水準 で推移	安値水準 で推移
キャベツ	愛知(58%) 神奈川(21%) 千葉(18%)	・ 主産地において、引き続き、 <u>暖冬の影響に伴い、肥大が進み、大玉傾向</u> である上、 <u>生育及び出荷の前進</u> が見込まれるため、 <u>3月の出荷数量は平年をやや上回り、価格は平年を下回る</u> 見込み。		安値水準 で推移
はつれん	茨城(46%) 群馬(25%) 埼玉(11%)	・ 主産地において、 <u>生育は平年並みで推移</u> する見込みのため、 <u>3月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u> する見込み。	平年並み で推移	平年並みで推移
ねぎ	千葉(43%) 埼玉(18%) 茨城(14%)	・ 主産地において、引き続き、 <u>暖冬の影響に伴い、肥大が進み、太物傾向</u> となる見込みのため、 <u>3月の出荷数</u> 量は平年をやか上回り、価格は平年を下回る見込み。	安値水準 で推移	安値水準 で推移
1	茨城(48%) 静岡(11%)	・ 出荷終盤の静岡県等において、暖冬の影響に伴い、生育が前進傾向であるため、例年より早い3月中旬頃に出荷が終了する見込みだが、後続産地の茨城県においても、生育が前進傾向であるため、端境は生じない見込み。 ・主産地において、引き続き、暖冬の影響に伴い、肥大が進み、大玉傾向となる見込みのため、3月前半の出荷数量は平年をやや上回り、価格は平年を下回る見込みだが、例年より早く静岡県等の出荷が終了し、出荷数量の微減が見込まれるため、3月後半の出荷数量、価格ともに平年並みに戻る見込み。		平年並みに戻る
きゅうり	群馬(24%) 宮崎(19%) 埼玉(16%) 千葉(15%)	・ 主産地において、 <u>生育が平年並みで推移</u> する見込みのため、 <u>3月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u> する見込み。	平年並み で推移	平年並みで推移
1/1:0	高知(61%) 福岡(18%)	・ 主産地において、 <u>生育が平年並みで推移</u> する見込みのため、3月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並み で推移	平年並みで推移
トマト	熊本(28%) 栃木(26%) 愛知(12%)	・ 主産地において、 <u>生育が平年並みで推移</u> する見込み のため、 <u>3月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u> す る見込み。	平年並み で推移	平年並みで推移

ピーマン	茨城(29%)	・ 主産地において、一部で12月~1月の日照不足に伴い、生育が遅れているため、2月後半の出荷数量は平年をやや下回って推移しているが、2月の天候が良好に推移していることから、生育の回復が見込まれるため、3月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。		平年並み で推移
1	北海道(52%) 鹿児島(45%)	・ 主産地において、 <u>作柄良好で、大玉傾向</u> であるため、 <u>3月の出荷数量は平年をやや上回り、価格は平年を下回る</u> 見込み。	安値水準 で推移	安値水準 で推移
さといも	埼玉(60%) 千葉(24%)	・ 主産地において、 <u>作柄は平年並み</u> であるため、 <u>3月の</u> 出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
たまねぎ	北海道(61%) 静岡(20%)	・ 主産地において、 <u>作柄良好で、大玉傾向</u> であるため、 <u>3月の出荷数量は平年をやや上回り、価格は平年を下回る</u> 見込み。	安値水準 で推移	安値水準 で推移

注:「平年並み」とは、平年との比率が80%以上、120%未満であることを示している。

<添付資料>

東京都中央卸売市場における指定野菜の価格の平年比

【お問合せ先】

生産局園芸作物課

担当者:朝倉、中村、熊谷

代表:03-3502-8111(内線4822) ダイヤルイン:03-3502-5961

FAX: 03-3502-0889

東京都中央卸売市場における指定野菜の価格の平年比

品目	2月1日	3日	4日	6日	7日	8日	10日	12日	13日	14日	15日	17日	18日	20日	21日	22日	25日	26日
前日	(土)	(月)	(火)	(木)	(金)	(土)	(月)	(水)	(木)	(金)	(土)	(月)	(火)	(木)	(金)	(土)	(火)	(水)
だいこん	62%	57%	56%	59%	56%	59%	64%	67%	68%	69%	69%	71%	70%	73%	73%	73%	74%	73%
にんじん	99%	95%	93%	89%	91%	90%	92%	91%	87%	88%	93%	89%	91%	89%	93%	98%	101%	104%
はくさい	62%	54%	51%	55%	46%	52%	56%	56%	62%	58%	59%	59%	62%	71%	67%	71%	69%	69%
キャベツ	46%	45%	45%	42%	41%	45%	46%	52%	55%	54%	55%	54%	55%	53%	53%	54%	54%	52%
ほうれん そう	80%	72%	71%	61%	70%	71%	76%	88%	93%	100%	104%	104%	99%	84%	89%	85%	82%	76%
ねぎ	71%	66%	72%	69%	67%	69%	70%	69%	69%	70%	67%	67%	71%	72%	72%	73%	70%	66%
レタス	64%	58%	60%	57%	58%	56%	58%	59%	61%	62%	63%	64%	67%	63%	72%	69%	62%	61%
きゅうり	169%	165%	157%	144%	134%	126%	112%	117%	110%	102%	105%	95%	98%	99%	108%	111%	110%	112%
なす	105%	103%	104%	99%	98%	98%	95%	98%	100%	99%	100%	97%	97%	99%	106%	110%	108%	105%
トマト	101%	101%	103%	104%	110%	107%	105%	102%	101%	116%	102%	97%	102%	98%	107%	104%	96%	104%
ピーマン	108%	109%	110%	114%	114%	114%	112%	114%	112%	113%	113%	109%	107%	108%	124%	126%	125%	123%
ばれいしょ	68%	63%	63%	64%	54%	60%	68%	65%	70%	71%	77%	72%	74%	92%	75%	61%	69%	81%
さといも	98%	99%	102%	95%	97%	98%	87%	94%	104%	94%	88%	101%	90%	95%	88%	92%	92%	85%
たまねぎ	94%	82%	78%	82%	83%	76%	82%	68%	76%	74%	80%	74%	74%	75%	59%	61%	68%	69%

資料:大臣官房統計部「青果物卸売市場調査日別調査」をもとに作成(東京都中央卸売市場のうち4市場の価格の平年比)。 注1:平年比とは、日別価格と過去5か年の旬別価格の平均値との比である。

注2: 平年比が120%以上となっている日を赤セル、80%未満となっている日を青セルとした。